

出演者・スタッフ

ボーカル・ギター ・ピアノ	ひそやか	音響・照明	株式会社ア布拉プロ
ギター	シーアイ	舞台監督	飯塚幸之介(有限会社飯塚舞台事務所)
ピアノ・キーボード	オカベマサフ実	撮影	進藤哲宏
ベース	ガンジー	ローディー	山本こーすけ
ドラム	コイシ	アシスタント	濱本直人
バリトンサックス	ぬー	フロア統括	鈴村裕輔
トランペット	Nayu Watanabe	ドラム提供	竹内淳
キーボード	KMNM	キービジュアル撮影	池田彩音
アルトサックス	はるまき	撮影協力	東京夢の島マリーナ
テナーサックス	ぐみ	フライヤーデザイン	株式会社ユニマットプレシャス
トロンボーン	まさしきりもと	音源提供	ヘリ
トランペット	ラジオネームアンモニアナイト	協力	江東アマチュアバンド活動推進委員会
主催・企画・制作	TYC	支援	公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
作詞	ラジオネームアンモニアナイト		豊洲文化センター
作曲	ひそやか		

次回ライブ

2025年12月27日(土) navey floor AKASAKA 東京都港区赤坂2-14-1 赤坂山王会館B1
navey floor pre.『AKASA COUNTDOWN 2025 -naveyより愛をこめて-DAY1』
OPEN/START 13:30/14:00 (TYC出演予定 20:05~20:30) 一般チケット¥2,500(+1D ¥700)
[イベント詳細] <https://navey-floor.com/event/2025-12-27/>



TYC One Man Live うめ埋立て豊洲

2025.11.29 sat

豊洲シビックセンターホール (5F)

開場 16:30 開演 17:30 全席自由 ¥3,000



ごあいさつ

本日はTYC One Man Live『埋立て豊洲』にご来場いただき、誠にありがとうございます。TYCは東京都江東区をテーマとした歌詞のオリジナルソングだけを演奏する"江東シティポップバンド"として2018年に結成され、これまで2枚のアルバムを始めとした楽曲の制作、年間20回近くのライブ等の活動を経て、本日の栄える舞台を迎えることができました。

なぜ我々が江東区の歌を歌っているのか、その理由を簡潔に述べると「面白いから」です。当時江東区に住んでいた相方に江東区が実家の私が呼び出され、彼がその場の思いつきで言い出した事をただ「面白いから」という理由だけで継続してきました。演奏メンバーは大学の友人たちで集められ、各々の生活を優先させる事を前提に、楽しんでバンドを続ける事をモットーとしています。大層な理想や野望があった訳ではなく、元は仲間内の遊びだったのです。

しかし、この誰もやっていない面白さを、より多くの人と共有できたらもっと楽しくなると我々は考え、音楽と地元には真摯に向き合って活動をしてきたつもりです。お陰様で、江東区に関わりがある人もそうでない人も、沢山の方に面白がっていただき、応援をしてもらいました。特に江東区の方々は下町らしい暖かい人情と、新しい人やものを受け入れる器の広さの両方を持って我々と接していただき、今はこの街の為に歌えて良かったと強く感じています。

今にして思うと「音楽」と「ユーモア」そして「地域社会」には人を繋げる力があったのだと私は考えます。TYCはそれらの掛け合わせで人を楽しませ、新たな繋がりを生むことのできる可能性を秘めたプロジェクトだったのだと。本公演を開催するにあたり、我々と繋がって下さい、今日までご協力を賜りました全ての方々に、この場を借りて心より御礼申し上げます。

これから皆さんが出撃するのは「面白いから」で始まった、冗談みたいな音楽ライブです。どうぞ最後までお楽しみ下さい。

TYC Vo. Gt. ひそやか

TYC

東陽町発のシティポップバンド。東京都江東区に在住経験のある2名を中心として、2018年7月に結成。江東区の風景を切り取って歌詞に落とし込んだ"江東シティポップ"を下町から世界へ発信する。

本公演ではTYCの数多くのレコーディング、ライブに参加してきたNayu Watanabe、Key、オカベマサフミが育児休業中の代役を務めたKMNMを始めとするサポートメンバーも加えた、特別編成で演奏を行う。



江東区とは・・・

東京23区の東部に位置する特別区。「江東」という地名は隅田川の東に位置するという地理的な意味から付けられた。

人口は令和7年1月1日現在541,685人で、都心部へのアクセスの良さや、臨海部を中心にマンション開発が進んでいる事から、東京都の中でも特に増加傾向にある。

豊かな水辺と緑に囲まれた『水彩都市』であり、下町情緒あふれる伝統を感じられるエリアや、都市部らしい近未来的な景観が広がるエリアが同居する。

[参考文献] 江東区 <https://www.city.koto.lg.jp/>

シティポップとは・・・

1970年代後半から1980年代にかけて日本で流行した音楽ジャンル。フォークや歌謡曲が主流だった日本の音楽が、ジャズ、ソウル、ディスコ、AORといった洋楽の影響を受けて独自に進化した、都会的で洗練されたサウンドが特徴のポップミュージックと言われている。

2010年代以降、インターネットの普及により海外のリスナーによってシティポップ楽曲が発見され、日本でも再評価が始まった。竹内まりやの『プラスティック・ラブ』や、松原みきの『真夜中のドア～Stay With Me～』等がその火付け役とされている。

音楽的に明確な定義が無い事もあり、現代のシティポップは過去の模倣に留まらない、より自由な解釈で制作されており、TYCもその流れを汲んでいる。

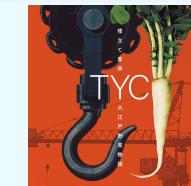
NOTICE

- ・本公演での写真・動画の撮影は自由です。各種SNSには#埋立て豊洲を付けて投稿して下さい。
- ・携帯電話・アラーム付き腕時計等の音の鳴る機器は、音の鳴らない状態にしていただきますようお願い致します。
- ・客席内での飲食は禁止です。ライブ前後もしくは休憩中に、ホワイエをご利用ください。
- ・会場内外におきましては、係員の指示に従っていただきますよう、お願い致します。

GOODS

ホワイエの物販コーナーにて、以下のグッズを発売致します。

- ・3rd Single CD ¥1,000-
- ・2nd Album CD ¥2,000-
- ・1st Album CD ¥1,500-
- ・オリジナルTシャツ ¥1,500-
- ・A2ライブポスター ¥500-



3rd Single
「埋立て豊洲/大江戸野菜物語」
¥1,000-



2nd Album
「科学未来感」
¥2,000-



1st Album
「Toycho Suite」
¥1,500-